



さつまいもの病害対策のポイント⑤

【持ち込まない対策：健全苗の確保】

県農政部農産園芸課



－基腐病対策は健全苗の確保から－

1 種いも伏せ込み育苗(種いもを用いた育苗)

選別や蒸熱消毒等を行った**健全な種いも**を使用しましょう！

(1) 温度

- ・ 種いもの伏せ込み直後から萌芽までの床温は28～33℃
- ・ 萌芽後の気温は昼間25～30℃，夜間15℃

※ 苗床の低温は、種いも腐敗の原因となるので注意

(2) ポリマルチの除去

種いものが萌芽し始めたら、日焼けを起こしやすいので、ポリマルチに穴をあけて芽を出し、萌芽揃い後は直ちに除去

(3) かん水

床面が乾かないように、温暖な日の午前中にかん水

(4) 異常株の抜き取り

異常が見られる株は、周辺の株も含めて種いもごと抜き取り、銅剤を散布(萌芽せず腐敗した種いもも同様)

ほ場に感染苗を持ち込んでしまうと、その後ほ場で様々な対策を講じても、十分な効果は得られません。**健全苗の生産は、病害対策の基本です！**



種いもを伏せ込み、十分にかん水 ポリマルチで覆い地温確保、保水 1～2月の伏込みはハウス+トンネル

2 バイオ苗育苗(茎頂培養苗育苗)

(1) 温度

気温は、昼間30℃，夜間20℃を目安に管理

(2) 定植とかん水

- ・ 挿し苗増殖用の苗は、下2節を育苗床に挿し定植
- ・ 床土が乾かないように、温暖な日の午前中にかん水

基腐病に強い品種を導入すると、基腐病の被害軽減と増収が期待できます！令和7年5月14日に品種登録出願公表された「**コガネタイガン**(九州203号)」も基腐病に強く、原料用(でん粉、焼酎)として期待されています。

3 基腐病抵抗性品種の導入

抵抗性	原料用	加工用	青果用
強	こないしん、コガネタイガン		べにひなた
やや強	みちしずく		べにまさり
中	シロユタカ		
やや弱	コガネセンガン		ベニサツマ
		高系14号	べにはるか
弱			安納紅、安納こがね



基腐病抵抗性「強」の「コガネタイガン」

ご不明な点がございましたら、お近くのサツマイモ基腐病対策プロジェクトチーム(事務局：地域振興局・支庁農政普及課)にご連絡ください。
※本資料は生研支援センター「イノベーション創出強化研究推進事業(01020C)」戦略的スマート農業技術等の開発・改良(SA2-102N)の成果を活用しました。